

ながくて幸せ実感広め隊  
第3回ミーティング

2015年8月12日(水)

## 第2回の振り返り

幸せ実感広め隊で、  
やりたいことは？から

- ① 広め隊活動  
→マイスター探し・発信
  
- ② 地域のつながり向上活動のアイデア
  
- ③ 福祉・芸術・文化など向上活動のアイデア  
→先を行く提案の数々  
(マイスターの視点・基準・活動)
  
- ④ その他の提案

# 第2回ワークショップでは





第2回幸せ実感広め隊ワークショップ (その2)		
皆さんから寄せられた「やりたい事」のアイデア	B: A欄に関する部分の幸せ実感アンケートの結果	C: A欄のような取組を既に実践している人物や団体
<p>【まちの美化・エコマネー】</p> <p>憩いの場所（無料）探索。憩いの場所の美化。利用者に美化の意識を持たせながらも、くつろげる場所にするため、ゴミを拾って利用する人にエコマネーとして還元する。そのエコマネーは市の税金の支払い、または役所で必要なお金として使用できる。もしくは、市の中の温泉施設、文化の家等、インフラ関係の金の使用にする。</p>		<p>吉川さん(男性) 車にゴミ拾いに 1回110円位-免状</p>
<p>【福祉】</p> <p>福祉に力を入れるにしても、若い方の力や知恵は必要不可欠です。高齢者が集まる場所に若い方を引き入れる工夫、若い方が住みたくなる市にして、活性化を図ると良いと思うのですが。</p>	<p>自宅以外の居場所 ・80.50代が低い ・70歳以上高い</p>	
<p>障害者の働く場所の創出、A型労働者の働く場所（就労継続支援事業A型の事業所）の提供</p>		<p>歩歩 かわせみ 消防署の 論議のいのち</p>
<p>【芸術・文化】</p> <p>文化的尺度を向上させ、芸術の香り高いまちにする1つのアイデアとして、長久手に住む美術家（特に若手）の発表の場を市民に身近なところで定期的に設ける。（市民で創る低コストで今までにないスタイルの美術館構想へ）</p>	<p>芸術文化に親しむ機会 に恵まれているが、 地域の「空」に届 ていない</p>	<p>郷土史 研究会 武田たねあつみ 文化協会</p>
<p>【居場所、たつせ・生きがい】</p> <p>地域の人たちと近所でそこへ行けば誰かがいて話したり、何かを作ったり（手芸でも手仕事）ができれば、高齢者の方も生きていてよかった、または何か役に立てる自信をつけた。</p>	<p>たつせがあるか？ ・80.50代低い ・70歳以上高い</p>	<p>前橋の寺の ミスターオオエ 榎村信枝さん NEXPO 広場の会 はらじの家 久美子さん =科会(池会) 高橋昌子さん 絵手紙 生田さん</p>
<p>たいようの杜の内にどんぐりの杜があります。そこで生きがい支援として小さい幼児から小学生まで集まっています。サポートする人も多種多様ですが、特に新住民にとっては参考になることが多いと思います。ぜひ一度取材されると新しい発見があると思います。</p>		

第2回幸せ実感広め隊ワークショップ (その2)		
皆さんから寄せられた「やりたい事」のアイデア	B: A欄に関する部分の幸せ実感アンケートの結果	C: A欄のような取組を既に実践している人物や団体
<p>【まちの美化・エコマネー】</p> <p>憩いの場所（無料）探索。憩いの場所の美化。利用者に美化の意識を持たせながらも、くつろげる場所にするため、ゴミを拾って利用する人にエコマネーとして還元する。そのエコマネーは市の税金の支払い、または役所で必要なお金として使用できる。もしくは、市の中の温泉施設、文化の家等、インフラ関係の金の使用にする。</p>		<p>環境に配慮して 生活381 公園 屋外遊 び場 4.04</p> <p>Na-Gomi 香取川 もれぬ川 32?? 口ずか あひま</p> <p>リモの 駅に地 ... デュオ 会議 公園 ... ??</p>
<p>【福祉】</p> <p>福祉に力を入れるにしても、若い方の力や知恵は必要不可欠です。高齢者が集まる場所に若い方を引き入れる工夫、若い方が住みたくなる市にして、活性化を図ると良いと思うのですが。</p>		<p>いそひな?</p>
<p>障害者の働く場所の創出、A型労働者の働く場所（就労継続支援事業A型の事業所）の提供</p>		<p>障害者にも 2.78 著地せいの つばき 作業所!?</p>
<p>【芸術・文化】</p> <p>文化的尺度を向上させ、芸術の香り高いまちにする1つのアイデアとして、長久手に住む美術家（特に若手）の発表の場を市民に身近なところで定期的に設ける。（市民で創る低コストで今までにないスタイルの美術館構想へ）</p>		<p>芸術文化の機会 3.45 文化の家 倉庫スタック NAF もてらげどいぼわ、でい アート アトリエ アトリエ アトリエ</p>
<p>【居場所、たつせ・生きがい】</p> <p>地域の人たちと近所でそこへ行けば誰かがいて話したり、何かを作ったり（手芸でも手仕事）ができれば、高齢者の方も生きていてよかった、または何か役に立てる自信をつけた。</p>		<p>たつせは 2.62 前橋の寺の 2.86 =科会(池会) 高橋昌子さん 絵手紙 生田さん</p>
<p>たいようの杜の内にどんぐりの杜があります。そこで生きがい支援として小さい幼児から小学生まで集まっています。サポートする人も多種多様ですが、特に新住民にとっては参考になることが多いと思います。ぜひ一度取材されると新しい発見があると思います。</p>		<p>地域共生 タウン 画西(北) 教にいい 家!? ふた 仲間 加ノ たいようの 杜</p>

- 2050年の長久手市→幸せ実感アップ
- 具体的にどんな人が、どんな活動が実感アップにつながるの？
- 新しく作っていくの？いや、すでにあるのでは？
  - 広め隊==目利き(実感調査の結果、みなさんの実感、こんなことが大切)
  - 幸せマイスターを見つけてくる(資料)
  - 紹介、広める
  - 実感調査でカバーした8項目(健康、子育て・教育、環境、つながり、防災・防犯、福祉、文化・生涯学習、生活基盤)

## 広め隊の目指すもの

2050年に長久手が生き活きと幸せな暮らしのできる地域であるために、「これこそ長久手の幸せのまちづくりの種になるんじゃないか」という活動を見つけ、広めましょう。